

令和3年度第2回木更津市民活動支援センター運営協議会 議題資料

1. 令和3年度事業の経過報告について

(1)利用者数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (2月末時点)
目標値	30,000 人	31,500 人	32,000 人
利用者数	28,152 人	9,035 人	10,633 人
第1会議室	4,937 人	1,133 人	1,390 人
第2会議室	3,108 人	848 人	1,299 人
会議室稼働率	44%	16%	23%
フリースペース	20,107 人	7,054 人	7,944 人

①施設貸出し休止期間

- ・令和元年度 3月3日(火)～3月31日(日) (休止日数26日)
- ・令和2年度 4月1日(木)～5月31日(月) (休止日数52日)
- 1月21日(木)～3月23日(火) (休止日数53日)

②利用者の状況

- ・新型コロナウイルス感染症による施設貸出し休止期間がなく学生やテレワークでの利用が増加した。
- ・一方では、活動団体やお子様連れの方の利用は減少した。

③利用者の声

- ・学習している中で会話や子供を遊ばせにくい。
- ・コロナ禍での利用に不安がある。
- ・スタッフの対応が親切でいい、楽しく使わせてもらっている。

(2)相談件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (2月末時点)
目標値	350 件	400 件	430 件
実績値	432 件	138 件	117 件

①相談件数

- ・施設利用についての主な相談
誰が使えるのか、こういった施設なのか など
- ・市民活動・ボランティアについての主な相談
団体の設立について、イベントの周知方法、団体の継続について、ボランティアへの参加方法 など

(3)登録団体数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (2月末時点)
目標値	115 団体	120 団体	125 団体
実績値	112 団体	113 団体	116 団体

①登録団体数

- ・令和3年度は5団体増加、2団体解散
活動内容として交流の場づくり、学生の勉強・食に対する支援、移住者のコミュニティづくりなどを目的とした活動
- ・専門家による市民活動無料相談会への相談から設立まで至った団体もあり

(4)令和3年度自主事業実績

①みらいラボフェスタ

開催日：11/3

参加者：約150人

協力：NP0 法人イルカ計画、一般社団法人健康よろず相談室、CoderDojo 木更津、一生涯歩ける身体づくりの会、金田地域交流センター

②専門家による市民活動無料相談会

開催日：毎月第3土曜日

参加者：15人

協力：特定非営利活動法人 ディープデモクラシーセンター 加納氏

③コミュニケーション講座（自己肯定感講座）

開催日：対面開催：10/6、10/20、11/24 オンライン開催：10/7、10/21、11/25

参加者：対面開催 計22人 オンライン開催 計19人

④コミュニティカフェ

開催日：1/29

参加者：15人

協力：木更津市文化協会、木更津茶華道の会、KIFA、NP0 法人ならでは

⑤市民活動助成サポート講座

開催日：1/22

参加者：3人

講師：特定非営利活動法人ディープデモクラシーセンター 加納氏

⑥こどものアトリエ こどもの夢発表 ～儂～

開催日：12/18

参加者：8人

協力：波岡 WAVE 堀切氏

⑦クリーンアップイベント

開催：1/30

参加者：2 人

協 力：まるごみ 津本氏

⑧プログラミング体験会

開催日：2/23

参加者：15 人

協 力：地域の学びステーション木更津盛り上げ隊エスタ 鈴木氏

⑨パラリンピック推進イベント

開催日：3/1～3/13

参加者：フリースペースにて展示

協 力：介護福祉チーム・ラボ木更津、障がい福祉課

⑩団体交流会(テーマ：私たちは災害に何ができるか)

開催日：3/19 開催予定

2. 令和 4 年度事業計画

(1)令和 4 年度に向けた課題

- ①市民活動への参加への促進
- ②行政・企業・団体同士の連携
- ③市民活動を継続していくための環境

(2)令和 4 年度の取り組み

①市民活動参加への促進

- ・市民や団体の方が感じている悩みや問題を把握（イベント参加者へのアンケート、来館者へのヒアリングなど）
- ・市民活動参加への促進に向けた自主事業の実施（災害や育児、医療など様々なテーマで開催し、木更津市が抱える課題を自分事として捉えていただき、多くの市民へ自主的・自発的に市民活動への参加を促進）
- ・SNS や広報誌を使い市民活動への興味、参加促進につなげるための情報発信（年代に合わせた SNS ツールや房総ファミリア、びびなびなどの広報誌を使い情報を幅広く発信し告知内容もイベントのお知らせだけではなく開催時の風景なども載せ、より活動を身近に感じていただくとともに参加への興味を持っていただく）

②行政・企業・団体同士の連携

- ・多様な主体との連携に向けた情報交換を日頃から行うとともに、交流を深めるためのイベントを企画（団体交流会、ボランティア・市民活動マッチングプログラムなど）
- ・多様な主体がどのような連携を求めているのか、こういった場面で必要か調査（ヒアリングやアンケートで調査）

③団体が市民活動を継続していくための環境づくり

- ・団体が抱えている課題や問題の把握（活動現場へ赴き現地調査、電話やアンケートによる調査）

- ・ボランティアの派遣（メンバー不足による活動の停滞を避けるためボランティアを派遣し活動を継続。ボランティア人材は施設だよりや木更津市の学校へ協力をお願いし募集。また自主事業の市民活動・ボランティアマッチングプログラムなど団体活動へ市民の方の参加につながるイベントを企画）
- ・スタッフの相談対応スキルの向上（定期的に市民活動やNPO法人に関しての研修会や勉強会を実施）

(3)自主事業計画

令和4年度計画している自主事業は以下の表の通り

名称	内容	頻度	開催月
全登録団体交流会	登録団体同士の横のつながりを構築し情報共有する交流イベント	年1回	6月
市民活動・ボランティア講座	市民活動・ボランティア活動の参加促進につなげるためのきっかけとなる講座	年1回	7月
パラスポーツ推進講座	市民に対し情報発信と共に市民と競技者の橋渡しになれるような体験会	年1回	6月
プログラミング体験会	市内在住の方を対象にしたプログラミング的思考を培う事を目的としたプロジェクト	年1回	1月
こどものアトリエ	親子を対象にした自由な発想で色々体験するイベント	年1回	8月
みなとまちゴミ拾い	市民活動への参加のきっかけ作りの一環。木更津駅西口から木更津港までの間の『みなとまち』と呼ばれるエリアのゴミ拾い	年1回	8月
市民協働事業	市民の方たちが持っているスキルや知識を活かした講座	年2回	9・12月
コミュニケーション講座（こころと体）	コミュニケーションの専門かつ実践的なスキルを学ぶ場	年6回	4・5・6・9・10・11月
みらいラボコミュニティカフェ	市民活動団体のイベント開催、市民活動やボランティア募集の周知、活動参加など気軽に利用できる機会を提供する場	年2回	7・11月
みらいラボフェスタ	市民活動団体・市民・企業を繋ぐ交流イベント	年1回	9月
ファシリテーター養成講座	市民活動やグループなどの話し合いや会議を円滑に進めるための実践的なスキルを学ぶ場	年1回	7月
話し方・プレゼンテーション実践講座	活動の報告や周知など、人にわかりやすく伝えるために、話し方の基本やプレゼンテーション	年1回	8月

	ヨンスキルを学ぶ場		
ボランティア・市民活動 マッチングプログラム	登録団体のブースを設け、団体の活動紹介や ボランティアのマッチングをする場	年 2 回	7・11 月
市民活動スキルアップ サロン	災害時などのネットワークづくり、市民活動 に関する学習会など木更津市の市民活動を 活性化させ支援するプロジェクト	年 4 回	5・8・ 11・2 月
専門家による個別相談 (市民活動無料相談会)	コーディネーターを招き団体運営に関して や、これから市民活動を始めたい方へ専門的 な知識やアドバイスをする相談会	月 1 回	第 4 土曜日
Mother 's Tearoom	子育て支援を行っている団体や保育士を招 き、子育てについてアドバイスを行う子育て 世代の憩いの場	月 1 回	第 4 土曜日
きさらづみらい CAFÉ	多くの市民が本施設に足を運んでいただく ため、コーヒーやお菓子を販売	通年	-
物品販売	地域 PR と本施設を利用するお客様へのサー ビスの一環として、ご当地 T シャツやタオル、 お客様や利用団体等が活動で使用するコピ ー用紙などの販売	通年	-
みらいマルシェ	地域 P R と本施設を利用するお客様へのサー ビスの一環として、登録団体の商品販売・ 地本の物産の販売	通年	-

コロナ禍での制限に左右されない内容や開催方法で実施し、団体同士の交流やつながりを絶やさないことを目的に実施していきます。併せて市民の方へ市民活動の普及と参加への促進につながるイベントも実施していきます。